

「呼吸と循環」第47巻 総目次

1999年（第1号～第12号）

数字は通巻頁数、() は号数

特 集

■ 慢性心不全治療の新しい可能性を探る

Megatrial を超えて—治療目標の設定

……………篠山 重威……5(1)

慢性心不全において強心薬療法は成り立つ

か……………北風 政史・佐藤 洋

葛谷 恒彦・堀 正二……13(1)

サイトカイン……………松森 昭……23(1)

エンドセリン拮抗薬と心不全

宮内 卓・酒井 俊・杉下 靖郎……31(1)

心血管病態形成とアンジオテンシンII—ア

ンジオテンシンAT1受容体拮抗薬と

ACE阻害薬の臨床病態に応じた使い分け

……………松原 弘明・森 泰清

正木 浩哉・岩坂 壽二……41(1)

抗不整脈薬……………吉川 勉・馬場 彰泰……49(1)

■ 肺疾患とレドックス

間質性肺疾患とレドックス

権 寧博・児浦 利哉・橋本 修…113(2)

閉塞性肺疾患とレドックス……………松元幸一郎…121(2)

ウイルス感染とレドックス……………赤池 孝章…127(2)

気管支喘息とレドックス

杉浦 久敏・一ノ瀬正和・白土 邦男…135(2)

アンチオキシダントの治療への応用

……………石井 芳樹・北村 諭…143(2)

■ 心房細動をめぐる

心房筋のリモデリングと細動の慢性化

……………山下 武志…219(3)

心房機能, 心室機能からみた心房細動

……………岩永 史郎…229(3)

細動に伴う凝固, 線溶, 血小板の凝血学的

分子マーカーの変化

黒飛 俊哉・佐藤 洋・葛谷 恒彦…235(3)

塞栓症の予防—抗凝固療法・抗血小板薬療

法の指針……………矢坂 正弘・山口 武典…243(3)

抗不整脈薬療法の現状と展望……………杉 薫…251(3)

■ 肺癌—診断と治療の最前線

肺癌の遺伝子診断……………光富 徹哉…325(4)

肺癌の気管支鏡診断……………小野 良祐…333(4)

肺癌 N 因子の画像診断

……………加藤 治文・中村 治彦…339(4)

生物学的特性からみた肺癌の治療

原 信之・中西 洋一・高山 浩一…345(4)

肺癌化学療法の展望……………福岡 正博…351(4)

肺癌の縮小手術・拡大手術……………土屋 了介…359(4)

■ 血管新生と臨床医学

臨床医に必要な血管新生のメカニズム

……………佐藤 靖史…433(5)

VEGF 遺伝子治療による血管新生療法

……………浅原 孝之…441(5)

虚血性心疾患に対する血管新生療法

……………竹下 聡…449(5)

LaserによるTransmyocardial Revasculari-

zation……………西田 博・富澤 康子

遠藤 真弘・小柳 仁…455(5)

悪性腫瘍に対する血管新生抑制療法

……………高橋 豊・磨伊 正義…465(5)

■ ハイポキシアへの耐性

終末酸化機構からみたハイポキシアの限界

……………竹下 啓・山口佳寿博…545(6)

呼吸中枢とハイポキシア

……………林 文明・福田康一郎…551(6)

ハイポキシアと肺血管反応……………浦野 哲哉…559(6)

ハイポキシアに続発する心血管系の負荷耐性

西田 昌司・青木 和浩・葛谷 恒彦…565(6)

心筋の冬眠(ハイバネーション)

……………後藤 葉一…571(6)

ハイポキシアと骨格筋代謝……………沓澤 智子…581(6)

ハイポキシアと運動耐性

……………浜岡 朋子・木村 弘…589(6)

■ 肺結核臨床の現場から

最近の結核の動向……………下方 薫…655(7)

肺炎患者の中から結核を見出すには

……………仲本 敦・斎藤 厚…661(7)

肺癌患者の中から結核を見出すには

……………長尾 啓一・潤間 隆弘
佐々木結花・鈴木 公典… 669(7)

肺結核患者を発見したら直ちに行うこと

……………山岸 文雄… 675(7)

肺結核症の既往歴と再燃……………青柳 昭雄… 681(7)

肺抗酸菌感染症の検査診断—臨床医が知っ

ておくべきこと……………一山 智… 689(7)

■ 急性心筋梗塞とその発症メカニズム

ヒト冠動脈のプラーク破裂(plaque rupture)とプラークびらん(plaque erosion)の病理

伊倉 義弘・大石 充・上田真喜子… 763(8)

脂質と冠動脈硬化

酒井 尚彦・山下 静也・松澤 佑次… 769(8)

血管内視鏡からみた粥腫および血栓

朝倉 正紀・北風 政史・上田 恭敬

児玉 和久・堀 正二…………… 775(8)

粥腫崩壊と血小板

……………江藤 浩之・後藤 信哉… 779(8)

急性心筋梗塞の一次予防

……………中村 保幸・木之下正彦… 789(8)

■ 肺疾患と細胞内シグナル

気管上皮細胞のサイトカイン発現と細胞内シグナル

橋本 修・権 寧博・松本 健

久次米公誠・竹下 郁子・堀江 孝至… 865(9)

気道平滑筋収縮……………飯塚 邦彦・森 昌朋… 873(9)

肥満細胞の活性化—細胞内シグナル伝達を

中心に……………木村 輝明… 885(9)

肺細胞のアポトーシス……………青柴 和徹… 893(9)

肺細胞増殖……………潘 立華・山内 広平… 899(9)

■ 循環器系薬剤を見直す—薬剤選択と用量を検証する

心不全に対する ACE 阻害薬の用量

……………赤石 誠・島田 恵… 971(10)

慢性心不全に対する β 遮断薬

……………麻野井英次… 975(10)

抗凝固薬, 抗血小板薬

……………上野 修市・島田 和幸… 981(10)

降圧薬……………鈴木 洋通… 987(10)

カルベジローラーカルベジローラーは単なる

β 遮断薬か……………吉川 勉… 993(10)

血栓溶解薬—modified t-PA は開通率を高

めるか……………本宮 武司… 999(10)

アムロジピン—アムロジピンは他のジヒド

ロピリジン系薬剤とは本当に異なって

いるのか……………岩本 浩・三浦 俊郎

木村 征靖・松崎 益徳…1005(10)

アミオダロンとソタロール

……………庭野 慎一・吉沢 直人…1009(10)

■ 気管支喘息と気道リモデリング

病理組織像……………福田 健…1073(11)

臨床像……………星野 誠…1081(11)

プロテアーゼ……………山内 広平…1085(11)

気道炎症, 特にサイトカイン, 化学伝達物質

……………中村 陽一…1093(11)

気道平滑筋細胞……………橋本 修・丸岡秀一郎…1099(11)

■ 循環器疾患の遺伝子診断と遺伝子治療

心筋疾患の遺伝子異常・多型と診断

……………西 宏文…1187(12)

血管疾患の遺伝子診断

……………鈴木 亨・永井 良三…1195(12)

遺伝子導入法の進歩

……………木田 岩男・森下 竜一…1199(12)

心血管系への遺伝子導入の進歩—動物モデ

ルを中心に……………山本 博昭・上野 光…1207(12)

心血管系への遺伝子導入の進歩—臨床応用

の現状……………新井 昌史…1215(12)

巻頭言

科学の進歩と環境倫理……………高橋 敬治… 3(1)

医療保険制度と evidence-based medicine

……………吉川 純一… 111(2)

肺血管系の生物学の発展を期待して

……………栗山 喬之… 217(3)

人の寿命と社会問題……………西野 卓… 323(4)

Evidence-Based Medicine ……上松瀬勝男… 431(5)

脳死移植で語られない側面……………島田 和幸… 543(6)

運動と呼吸……………長尾 光修… 653(7)

心臓移植再開に際し思う……………菱田 仁… 761(8)

肺線維化とアポトーシス—新しい研究の方

向を目指して……………原 信之… 863(9)

循環器病学の今後の展開……………横山 光宏… 969(10)

情動と呼吸……………本間 正夫…1071(11)

都会におけるペット飼育と呼吸器疾患

……………吉澤 靖之…1185(12)

綜 説

心筋のアポトーシス

……………竹村 元三・藤原 久義…………57(1)	微小粒子状物質(PM _{2.5})の健康影響
……………香川 順・野原 理子… 151(2)	アンジオテンシンと内皮機能障害
高橋知三郎・川嶋成乃亮・横山 光宏… 161(2)	高地肺水腫
小泉 知展・久保 恵嗣・小林 俊夫… 259(3)	心臓移植と日本の文化—伝承と変貌
……………波平恵美子… 365(4)	呼吸器疾患の発症とウイルス感染
……………山谷 睦雄… 471(5)	冠攣縮の遺伝的背景
……………吉村 道博・泰江 弘文… 595(6)	周術期心臓死のリスク因子…………外 須美夫… 695(7)
諸外国の慢性閉塞性肺疾患(COPD)のガイ	ドライン……………永井 厚志… 795(8)
冠動脈内放射線療法による再狭窄予防	—近年の動向……………石綿 清雄… 907(9)
嚥下性肺炎……………関沢 清久…1013(10)	呼吸器疾患と栄養—慢性閉塞性肺疾患にお
ける栄養障害とその治療	石坂 彰敏・仲村 秀俊・春日 明…1109(11)
エコ— 21世紀への展望	……………木佐貫 彰・鄭 忠和…1121(11)
睡眠呼吸障害と Vascular Event	小野 容明・太田 保世・伊賀 富榮…1225(12)

解 説

抗不整脈薬選択の新しいガイドライン	……………小川 聡…1233(12)
-------------------	--------------------

Bedside Teaching

呼吸不全管理における SpO ₂ の意義	……………一和多俊男・長尾 光修…………67(1)
解離性大動脈瘤に対するステントグラフト治療	……………石丸 新…………73(1)
急性肺損傷(ALI)と急性呼吸促迫症候群	(ARDS)の異同……………金沢 実… 169(2)
非侵襲的生体モニター……………田村 俊世… 175(2)	在宅酸素療法(HOT)患者の航空機旅行
福蘭 謙一・酒井 志野・岸田 遼生… 267(3)	ここまで進歩した低侵襲心臓手術
……………四津 良平… 273(3)	β_2 刺激薬の意義と安全性

……………國分二三男・足立 満… 373(4)	突然死予防における電気生理検査—
Electrophysiologic Study:EPSの位	置づけ……………庭野 慎一・北野 義和… 379(4)
日本の慢性気管支炎の診断基準はこれによ	いのか—慢性気管支炎の鑑別診断につ
いて……………板橋 繁・佐々木英忠… 479(5)	心筋バイアビリティの核医学的評価
……………三ッ浪健一… 485(5)	ステロイド吸入療法—ステロイド薬の増量
指針……………佐野 靖之… 601(6)	ポータブル型人工心臓……………中谷 武嗣… 609(6)
医原性疾患としての大量輸液—1. 肺水腫	……………池田みさ子・西山 圭子… 705(7)
バイアグラを安全に使用するために—循環	器内科医が知っておくべきこと
……………岩永 史郎… 709(7)	医原性肺疾患としての大量輸液—2. 換気
力学の変化……………武藤 敬・堀江 孝至… 803(8)	Brugada 症候群
相沢 義房・布施 公一・中村 彰… 809(8)	医原性肺疾患としての大量輸液—3. 酸塩
基平衡障害	丸川征四郎・久保山一敏・山内 順子… 917(9)
AII拮抗薬の使い方	小林 正和・矢野 雅文・松崎 益徳… 927(9)
Cough Variant Asthma	……………加賀谷 学・塩谷 隆信…1019(10)
インフルエンザの予防と治療…………菅谷 憲夫…1131(11)	心サルコイドーシスを見逃さないポイント
と治療の注意点	鈴木 忠・奥村 渉・岩崎 勉…1137(11)
食道癌手術後の肺合併症……………藤田 博正…1239(12)	動脈内皮機能の臨床的評価
相澤 健一・中村 哲也・永井 良三…1247(12)	

装置と方法

新たな運動負荷試験プロトコールとしての	指数関数型負荷漸増法の検討
福場 良之・原 かおり・木村 優子	大成 浄志・柳川 和優・三浦 朗… 505(5)

Current Opinion

慢性期喘息の治療—吸入ステロイドと気管

支拡張剤を中心に……………近藤 哲理…	387(4)
冠動脈疾患の治療—HMG-CoA 還元酵素 阻害薬を中心に……………赤石 誠…	393(4)
睡眠呼吸障害の治療—閉塞型睡眠時無呼吸 症候群(OSAS)を中心に…赤柴 恒人…	491(5)
急性心筋梗塞症—抗血小板療法の新展開 北風 政史・朝倉 正紀・堀 正二…	497(5)
慢性閉塞性肺疾患—病因, 治療を中心に ……………山口佳寿博…	615(6)
心不全の治療 尾野 亘・松森 昭・篠山 重威…	621(6)
肺塞栓症の治療—抗凝固療法と下大静脈 フィルターを中心に……………岡田 修…	715(7)
心エコー図—超音波法による左室充満圧の 評価を中心に ……………山本 一博・増山 理…	721(7)
肉芽腫性肺疾患の治療—サルコイドーシス を中心に……………長井 苑子…	815(8)
致死的心室不整脈—心疾患のない患者にお ける最近の話題……………中沢 潔…	821(8)
特発性間質性肺炎の治療 ……………菅 守隆…	933(9)
冠動脈疾患の治療—カテーテルインターベ ンション……………木村 剛…	939(9)
好酸球性肺疾患 ……………権 寧博・橋本 修 町野 達也・堀江 孝至…	1025(10)
弁膜症の診断と治療……………大滝 英二…	1031(10)
急性呼吸促進症候群(ARDS)—予後改善に 期待しうる治療法……………寺嶋 毅…	1143(11)
心臓核医学—PET による病態診断の新し い展開……………石田 良雄…	1149(11)
呼吸器領域の新興再興感染症…川名 明彦…	1253(12)
拡張型心筋症の治療—自己心修復手術 を中心に……………磯村 正…	1259(12)

Topics

肺細胞と細胞内シグナル……………橋本 修…	101(1)
レニン-アンジオテンシン系遺伝子多型と 循環器疾患…長嶋 淳三・中澤 潔…	103(1)
eotaxin をめぐって……………仲村 秀俊…	205(2)
循環器疾患領域の大規模試験…佐藤 洋…	207(2)
呼吸不全と呼吸筋……………高崎 雄司…	311(3)
心不全に対する運動療法 ……………伊藤 清治・赤石 誠…	313(3)

研究

呼吸を伴う顔面浸水の自律神経活動へ及ぼ す影響……………岡野 亮介…	77(1)
ATP 急速静注時の心行動態の変化につ いて 戸枝 哲郎・三井田 努・小田 弘隆 高橋 和義・土田 圭一・末武 修史 樋熊 紀雄……………	181(2)
慢性心不全に対するメトプロロール長期投 与の効果—冠動脈疾患および拡張型心 筋症での比較検討 ……………石川眞一郎・中島 玲 内藤 政人・名越 秀樹…	283(3)
無侵襲冠動脈狭窄診断装置の臨床評価 松本 博志・尾崎 亘彦・岸 卓人 岩本 健吾・千葉 真・満洲 邦彦 柳生 邦良……………	289(3)
無症候性心筋梗塞における心臓交感神経活 性の役割—予後評価における有用性 ……………成田 充啓・栗原 正 新藤 高士・澤田 善博…	399(4)
ステント留置後の凝固線溶能および血小板 機能に及ぼす Isosorbide dinitrate と nicorandil 併用療法の効果 船田 淳一・関谷 達人・大木元明義 小林 卓正・阿久津 弘・渡辺 浩毅…	407(4)
不整脈源性右室異形形成症における加算平均 心電図の有用性について 中里 馨・中里 祐二・峰田 自章 安田 正之・住吉 正孝・山口 洋 中田八洲郎・岩 亨・Guy Fontaine ……………	413(4)
冠攣縮性狭心症におけるマグネシウム欠乏 末田 章三・佐伯 秀幸・大谷 敬之 越智 直登・福田 浩・荃田 仁志 川田 浩之・松田 昌三・浦岡 忠夫…	511(5)
冠動脈主要3枝に完全閉塞を認めた急性心 筋梗塞症の院内予後 細川 忍・日浅 芳一・原田 貴史 山下 潤司・宮本 弘志・鈴木 直紀 高橋 健文・岸 宏一・谷本 雅人 大谷 龍治……………	517(5)
運動競技選手における動的運動終了直後の 副交感神経活動への切り換え特性	

山縣 孝司・宮本 法子・室 増男
只野ちがや・与那 正栄・関 博之… 627(6)

岩垣 圭雄・伊地智和子…1273(12)

冠動脈内アセチルコリン負荷試験時の心房細動発生に関する検討

白木 照夫・村上 昌弘・土井 正行
梶山 晃雄・栗山 宗彰・川島 恵
荒尾 徳三・詫間 義隆・間坂 拓郎
清藤 哲司・田中 盛富・斎藤 大治… 635(6)

I型急性呼吸不全に対するnasal continuous positive airway pressureを用いた非侵襲的呼吸管理

保谷 功・小林 良樹・野口 達哉
井上 憲一・田部 一秋・木村 功
坂田 憲史・倉光 薫・坂本 芳雄
松尾 博司… 727(7)

呼吸性代償開始点を用いた肥大型心筋症患者の運動耐容能の評価

守田 武志・平崎 智士・中村 隆志
里見 潤・松尾あきこ・東 秋弘
杉原 洋樹・高松 一・木谷 輝夫
中川 雅夫… 827(8)

重症左心不全に対するアムリノンならびにミルリノン静脈内投与における急性効果の比較検討

小松 隆・中村 紳・蓬田 邦彦
斎藤 栄太・熊谷 浩司・奥村 謙… 945(9)

慢性閉塞性肺疾患における肺動脈コンプライアンスの推定

横山 仁美・澤 祥幸・吉田 勉
伊藤 裕康・湊口 信也・安田 憲生
大野 康・後藤 紘司・藤原 久義…1037(10)

収縮性心膜炎手術の術後早期予後の検討

渡辺 俊一・下川 新二・山下 正文
森山由紀則・井畔 能文・増田 宏
金城 玉洋・豊平 均・平 明…1155(11)

虚血性心疾患における α -human atrial natriuretic polypeptide(carperitide)による冠循環の改善

関口 浩司・倉沢 忠弘・織田 勝敬
神戸 博紀・木全 心一…1161(11)

冠動脈血流のダイナミックポロロジーに関する研究…松本 博志・満洲 邦彦

柳生 邦良・松本 陽子…1265(12)

冠動脈バイパス術の人工心肺離脱時におけるオルプリノンの使用経験

…入江 潤・裏辻 悠子

症 例

心エコーにて冠動脈瘤を確認しえた1例

浜野 留美・斎藤 友昭・高山 忠輝
日高 睦子・河村 雅明・斎藤 貴秀
春日 仁・安川 清貴・勝呂 長
阪本 英雄・谷川 直・斎藤 穎
小沢友紀雄・上松瀬勝男 ……83(1)

潜在性WPW症候群による房室回帰性頻拍によって失神発作を繰り返した閉塞性肥大型心筋症の1例

平尾 秀和・村岡 裕司・満岡 裕
山田 忠克・中野由紀子・平岡 明人
寺川 宏樹・加藤 雅也・山形 東吾
松浦 秀夫・梶山 梧朗 ……87(1)

20年間観察した不整脈源性右室心筋症の1例—Fontaineの新しい分類を参照して

岩元 智超・田辺 晃久・五十嵐美穂子
相川 実・堺 浩之・吉武 基之
楠崎 滋・後藤 信哉・阿部 純久
半田俊之介 ……93(1)

心膜囊胞様陰影を呈した結核性心外膜炎の1例

永田 一洋・伊藤 一貴・岡野 晃
川崎 達也・米山 聡嗣・加藤 周司
小久保光治・広瀬 一…187(2)

飲酒負荷後に末梢静脈血中エンドセリン-1濃度が上昇したアルコール誘発性異型狭心症の1例

賀来 文治・水野 清雄・大里 和雄
村上 達朗・守内 郁夫・新井 芳行
丹尾 裕・大江康太郎・馬淵 智仁
高橋 美文…191(2)

脳梗塞発症を契機に診断された若年者肺動脈静脈瘤の1例

…藤本 学・中村由紀夫
阪上 学・木田 寛…197(2)

ドブラ心エコー所見が診断に有用であった収縮性心膜炎(結核性)の1例

篠原 徹二・何松 啓志・吉村 彰
隅 廣邦・橋口 恭博・山口 康平
後藤 貴史・島 正義・山内 秀人…201(2)

乳児期肺動静脈瘤の1例—カテーテル治療

- と非侵襲的検査法
手納 寿世・鎌田 政博・大月 審一
荒木 徹・山内 芳忠…………… 295(3)
- 急激な頭位変換時のみ誘発される発作性
房室ブロックの1例
岩室あゆみ・茅田 浩・正村 克彦
高野 洋一・浅妻 賢哉・河合 康幸
江口 勝也・林 多喜王・宮森 勇… 299(3)
- Nisoldipine投与により胸痛発作の増悪を
認めた冠攣縮性狭心症の1例
大塚 知明・濱田 希臣・日浅 豪
佐々木 修・池田俊太郎・橋田 英俊
鈴木 誠・原 裕二・重松 裕二
日和田邦男…………… 303(3)
- 心房細動から心房頻拍への移行など多彩な
上室性頻拍を伴ったATP感受性リエ
ントリー性心房頻拍の1例—心房局所
的焼灼による心房頻拍、心房細動の根
治
木下 学・坂東 重信・生藤 博行
堀北 実・酒部 宏一・野田 佳子
板東玄太郎・安田 直子…………… 419(4)
- 心筋病変を有した心室頻拍の女児
……………瀬口 正史・横山 岳彦
西尾 公男・西川 俊郎… 523(5)
- 重複下大静脈を有する肺塞栓症に対して一
時的な大静脈フィルターを使用した1
例
古橋 龍彦・坂田 隆夫・中村 正人
並木 温・鈴木 真事・杉 薫
平井 寛則・山口 徹…………… 527(5)
- 健常者に発症した三尖弁感染性心内膜炎に
対して胸骨正中小切開により三尖弁形
成術を施行した1例
飯田 浩司・岡村 吉隆・望月 吉彦
森 秀暁・山田 靖之・杉田 洋一
嶋田晃一郎・高橋 正樹・矢部 彰久
秋谷 孝子・稲田 英毅…………… 533(5)
- 日和見菌による細菌性心外膜炎を発症した
先天性低 γ グロブリン血症の1例
大坪 光典・鈴木 喜之・篠原かほる
関口 真弓・富田 壽夫・本田 泰人
猪股慎一郎・大沼 睦美・仁平 敦子
米澤 一也・森岡 正信…………… 639(6)
- 嚢状中膜壊死を認めた浅大腿動脈瘤破裂の
1例
野坂 誠士・山内 正信・佐々木哲也
花田 智樹・田村 勝洋…………… 643(6)
- 心室中隔欠損兼肺動脈弁下部狭窄術後25
年目に持続性心室頻拍および洞結節機
能低下を来した1例
岡田 尚之・岡 俊明・吉原 修
伊藤 充子・小金井博士・吉岡佐知子
遠田 賢治・加藤 丈二・鈴木 保孝
井上 康夫…………… 733(7)
- 連結期の短い心室性期外収縮で誘発され
たと思われた特発性心室細動の1例
浅野 文祐・石原陽一郎・斉藤 吉男
曾根 孝仁・村上 善正・碓氷 章彦… 739(7)
- 18年間の心電図経過を追跡しえた進行性
全身性硬化症に合併した不整脈源性右
室異形成症の1例
高濱 充貴・安田 正之・砂山 聡
住吉 正孝・中里 祐二・代田 浩之
河合 祥雄・桜井 秀彦・山口 洋
中田八洲郎…………… 743(7)
- 成人後まで生存したEbstein奇形の2例と
本邦報告例の文献的考察
吉村 達・宇都宮俊徳・小川 敏弘
松永 萬成・龍 俊宏・吉田 和代
尾形 徹・辻 信介・松尾 修三… 749(7)
- 冠動脈左室瘻および左室心筋肥大を伴った
冠攣縮性狭心症の1例
岡田 尚之・吉岡佐知子・小金井博士
遠田 賢治・加藤 丈二・岡 俊明… 835(8)
- 多彩なQRS波形を呈した心房細動・間歇
性右脚ブロック・過常期伝導の1例
……………加藤 孝和・木下 眞二
佐々木嘉彦・辻村 吉紀… 841(8)
- 心破裂を合併した急性心筋梗塞後に仮性心
室瘤が形成された1例
篠原 尚典・武市 直樹・添木 武
田中 英治・板東 完治・由井 靖子
福田 信夫・田村 禎通・深田 義夫
堀家 一哉・藤本 鋭貴…………… 845(8)
- 経皮的中隔心筋アブレーションが有効で
あった肥大型閉塞性心筋症の1例
岸 宏一・日浅 芳一・原田 貴史
山下 潤司・鈴木 直紀・宮本 弘志
高橋 健文・細川 忍・谷本 雅人
大谷 龍治…………… 851(8)
- 左上大静脈遺残を伴う洞不全症候群に対し

ペースメーカー植込み術を行った1例 —内外症例の文献的検討	
岡田 尚之・遠田 賢治・金本 素子 小金井博士・吉岡佐知子・加藤 丈二 岡 俊明・森木 直哉・国井 佳文 小出 昌秋・酒井 章……………	951(9)
左前下行枝近位部から生じた血栓の伸展が 原因と思われた左主幹部心筋梗塞の1 例	
鈴木 直紀・日浅 芳一・原田 貴史 山下 潤司・宮本 弘志・高橋 健文 細川 忍・谷本 雅人・岸 宏一 大谷 龍治……………	957(9)
仰臥位により著明な血圧上昇を示した悪性 褐色細胞腫の1例	
櫻木 均・堀本 和志・竹中 孝 山城 勝重・横井 敏夫・菊池健次郎…	1043(10)
心不全を契機に発見された大動脈肺動脈中 隔欠損症の成人例	
世古 哲哉・中久木哲也・石倉 健 尾邊 利英・小薮 助成・玉井 琢也 益岡 弘司・須川 正宏……………	1049(10)
右無名静脈狭窄により指摘された左上大静 脈遺残，右上大静脈欠損の1例	
大井 伸治・田中 秀一・太田 久宣 高下 圭一・赤石 直之・菊池健次郎…	1053(10)
心サルコイドーシスによる完全房室ブロッ クにプレドニソロンを投与した3例	
岡田 義信・市川 喜一・刈 文娟 堀川 紘三・種田 宏司・相沢 義房…	1059(10)
誘発された左室流出路圧較差に対しIa群 抗不整脈薬が効果を示した閉塞性肥大 型心筋症の2例	
高谷 典秀・中里 祐二・山田 京志 砂山 聡・渡辺 嘉郎・住吉 正孝 代田 浩之・桜井 秀彦・山口 洋…	1167(11)
塩酸コルホルシンダロパート(アデール®) 少量併用投与により著明な改善を認め た難治性心不全の2例	
渡辺慎太郎・竹谷 善雄・渡辺 康志 田中喜美夫・田中 一司・武井 泰彦 江尻 成昭・青山 芳文・遠藤 清豪…	1173(11)
ジソピラミドにより著明な圧較差の減少を 認めた閉塞性肥大心筋症の1例	
酒谷 秀雄・土肥 俊一・野呂 真人 山本 顕・相原 正彦・二宮 健次	

円城寺由久……………	1279(12)
------------	----------

書 評

市場原理に揺れるアメリカの医療 ……………	黒川 清……………	92(1)
心臓インターベンションハンドブック ……………	山口 徹……………	99(1)
呼吸器疾患の分子生物学……………	太田 保世……………	105(1)
心臓弁膜症の外科……………	井上 正……………	174(2)
内科医の薬100—Minimum Requirement (第2版)……………	黒川 清……………	209(2)
市場原理に揺れるアメリカの医療 ……………	今中 孝信……………	210(2)
救急レジデントマニュアル(第2版) ……………	大塚 敏文……………	307(3)
植込み型除細動器の臨床……………	上田 慶二……………	308(3)
呼吸器疾患の分子生物学……………	北村 論……………	315(3)
マリOTT わかる心電図判読のポイント とピットフォール……………	杉 薫……………	316(3)
EPカンファレンス—症例から学ぶ不整 脈・心臓電気生理……………	山科 章……………	406(4)
シム・クール—救命救急のための呼吸・循 環動態シミュレータ(CD-ROM for Windows)……………	諏訪 邦夫……………	424(4)
呼吸の病態生理(第3版)……………	太田 保世……………	484(5)
CPR:救命蘇生……………	桂田 菊嗣……………	504(5)
心不全と神経体液因子……………	白土 邦男……………	550(6)
今日の治療指針1999年版—私はこうして 治療している……………	赤塚 祝子……………	647(6)
臨床検査データブック1999-2000 ……………	渡辺 清明……………	725(7)
治療薬マニュアル1999 CD-ROM 版 ……………	山本 和利……………	748(7)
呼吸器疾患の分子生物学……………	菅 守隆……………	755(7)
QT間隔の基礎と臨床—QT interval and dispersion……………	相澤 義房……………	787(8)
心房細動・粗動・頻拍……………	外山 淳治……………	826(8)
肺血栓塞栓症の臨床……………	杉本 恒明……………	856(8)
No Reflow現象を斬る—その病態と治療 ……………	松崎 益徳……………	857(8)
心拍変動の臨床応用—生理的意義，病態評 価，予後予測……………	杉下 靖郎……………	944(9)
QT間隔の基礎と臨床—QT interval and dispersion……………	小川 聡……………	950(9)
心房細動・粗動・頻拍……………	加藤 和三……………	962(9)

肺血栓塞栓症の臨床……………吉良 枝郎… 963(9)	EBM 実践ガイド……………山科 章…1172(11)
No Reflow 現象を斬る—その病態と治療 ……………杉本 恒明…1008(10)	QT 間隔の基礎と臨床—QT interval and dispersion……………井上 博…1178(11)
病院早わかり読本……………川渕 孝一…1063(10)	心房細動・粗動・頻拍……………松崎 益徳…1179(11)
心不全と神経体液因子……………河村慧四郎…1064(10)	治療薬マニュアル 1999 CD-ROM 版 ……………高林克日己…1283(12)
臨床医のための心血管疾患の病理診断基準 ……………和泉 徹…1065(10)	内科外来診療マニュアル(第2版) ……………生坂 政臣…1284(12)
高齢者のための漢方薬ベストチョイス ……………宮本 昭正…1160(11)	QT 間隔の基礎と臨床—QT interval and dispersion……………橋場 邦武…1285(12)
心拍変動の臨床応用—生理的意義, 病態評 価, 予後予測……………熊谷浩一郎…1166(11)	